

1学期始業式あいさつ「新しい相川小学校を創ろう」

令和2年5月25日

おはようございます。

みんなが、学校へ来てくれて、戻ってきてくれて、校長先生はとってもうれしいです。毎日、毎日、みなさんが元気にしているか、心配をしていました。

さて、今日から1学期ですが、もっと大きな意味があります。それは今日から「新しい相川小学校の始まり」だと校長先生は、みなさんに伝えたいです。

みなさんは、学校がお休みの間に、学校のことをどう思っていましたか。学校には、勉強を教えてください先生がいて、はげましてくれる友達がいて、楽しみな休み時間、おいしい給食があつて、それらは、今までは当たり前でした。でも、こうやって長い間、学校に来られないでいると、学校というのは、とても「愛おしい」、つまり「大事にしたくなる、すてきな存在だったと思うのです。

みなさんの教室には、たくさんの学びがあります。失われた日々をなげくより、だからこそ感じる今の大切な思いを、これからの新しい相川小学校で活かしてほしいのです。

みんなマスクをつけていますね。でも、このマスクの下は、心のスマイルです。「やればできるは魔法の合言葉」この合言葉と、先生や友達と学べる事がどんなに大切かを心にとめてください。

最後にお話しすることは、みなさんと約束です。今までと同じでは、ダメなことはダメなのです。今、変えられるチャンスがあるのだから、変わりましょう。もっともっと相手の気持ちを考えて、わかってあげられる、思い遣るそんな自分に変えてください。勉強を真剣にする気持ちの強い子になってください。命の重さ、生きることを大切にする子になってください。

これは校長先生との約束です。先生方は、みなさんのそういう努力や成長を応援します。